

# 第 18 回 伊 香 保 セ ミ ナ ー

寒さが身にしみる季節になりましたが、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、今回は群馬大学伊香保研修所での研究集会開催となりました。今年も皆様と活発な意見交換・情報交換ができることを楽しみにしています。

- 日時: 2019 年 11 月 29 日 (金) ~ 12 月 1 日 (日)
- 場所: 群馬大学伊香保研修所
- 住所: 〒 377-0102 群馬県渋川市伊香保町伊香保 14-1
- 電話 027-972-4605
- アクセス: 下記アドレスをご覧ください (NAVITIME):  
<https://www.navitime.co.jp/maps/poi?code=00011-020903093>

## プログラム

### 11 月 29 日 (金)

10:00 ~ 12:00 廣島 文生 (九大)

くりこまれた基底状態の局所性について I

14:00 ~ 16:00 廣島 文生 (九大)

くりこまれた基底状態の局所性について II

### 11 月 30 日 (土)

10:00 ~ 11:00 廣島 文生 (九大)

確率論による非相対論的極限

11:00 ~ 12:00 黒川 康宏 (芝浦工大)

登山道の形状について

昼食休憩

13:30 ~ 14:30 町原 秀二 (埼玉大)

非線形シュレディンガー方程式の爆発解

14:30 ~ 15:30 小田 文仁 (近大)

斜バーンサイド環とマッキー 2-関手

15:30 ~ 16:30 大沼 正樹 (徳島大)

平均曲率を主要項とするある楕円型方程式の強比較原理

16:30 ~ 17:30 照屋 保 (群大)

The Rokhlin property for inclusions of  $C^*$ -algebras I



図 1: 周辺の地図

12月1日(日)

10:00 ~ 11:00 照屋 保(群大)

The Rokhlin property for inclusions of  $C^*$ -algebras II

11:00 ~ 12:00 自由討論

- ご質問, ご要望があれば広島までご連絡ください.
- [hiroshima@math.kyushu-u.ac.jp](mailto:hiroshima@math.kyushu-u.ac.jp)
- 092-802-4473(研究室), 090-7465-5997(携帯)

## 【伊香保温泉豆知識 (Wikipedia より)】

発見は1900年前とも1300年前とも言われている。万葉集にもその名が登場している。現在の温泉街が形成されたのは戦国時代である。長篠の戦いで負傷した武田兵の療養場所として武田勝頼が当時上州を支配していた真田昌幸に命じ、整備された。石段もこのときにできた。

明治時代以降は竹久夢二、徳富蘆花、夏目漱石、萩原朔太郎、野口雨情など文人が多く訪れた。また、御用邸やハワイ王国大使別邸なども作られた。伊香保温泉の老舗旅館、千明仁泉亭は、伊香保を愛した明治の文豪徳富蘆花が常宿として生涯10回宿泊し、ひいきにした旅館であり現存する。海軍少尉川島武男と陸軍中将片岡毅の娘浪子が、愛し合いながらも運命に翻弄される悲劇の物語小説『不如帰』の冒頭を飾る宿である。

更に1910年(明治44年)には、渋川から路面電車も開通した。同線は後に東武伊香保軌道線となり、バスの台頭で1956年(昭和31年)に全廃されている。現在では各地で見られる茶色の温泉饅頭は、伊香保温泉が発祥の地(勝月堂)とも言われ、1910年(明治44年)から売り出されている。「湯の花まんじゅう」と呼ばれている。東京などからの避暑客で賑わう1920年(大正9年)8月20日、深夜に火災が発生。温泉街を焼き尽くす大火となった。

戦後は歓楽街温泉としても栄えた。芸妓組合が現在も存在している。近年、温泉街の店舗が東南アジアから人身売買によってつれてこられた少女を監禁し、売春行為を行っていた事実が発覚し、マスコミに取り上げられている。また、2012年(平成24年)1月にも、人身売買によって同地に連れてこられたタイ人女性に売春を強制した同地の飲食店が検挙されている。

2004年(平成16年)、日本各地で温泉偽装問題が巻き起こり、伊香保温泉では水道水を使用しているにもかかわらず温泉表示を行っていた温泉があったと報道されて注目を集めた。もともと伊香保温泉の開湯以来の源泉であった黄金の湯を利用できるのは、小間口の権利者と権利者から湯を購入した旅館のみの利用に限られていた。しかし戦後に旅館数が増加し給湯量が不足してきたため、1996年(平成8年)に白銀の湯が開発された。ところがこちらは黄金の湯に比べて湧出温度が低く、温泉特有の成分が非常に少ない。人によっては温泉かどうか分からない、といった声もあり、すべての旅館で使われなかった。加えて、小間口の権利者が周辺の湯への供給量を抑えたため湯を引けなくなった宿が多くなった時期と、伊香保温泉における温泉偽装問題が発覚した時期が符合することから、権利者の行動に疑問を投げかけた見方もあった。

## 【万葉集の例文：廣島選】

原文：伊香保呂能 蘇比乃波里波良 祢毛己呂尔 於久乎奈加祢曾 麻左可思余加婆

読み：伊香保ろの、浴(そ)ひの榛原(はりはら)、ねもころに、奥をなかねそ、まさかしよかば

意味：伊香保の山のそばの榛原の根、ねんごろに、これからさきのことなんか気にしないで、今が良ければいいじゃないですか

結論：廣島にぴったりの歌